

避難情報と防災気象情報

水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と、国や都道府県が出す防災気象情報は、5段階※1の警戒レベルを用いて提供されます。

水害・土砂災害 〈避難情報など〉

警戒レベル	避難行動など	避難情報など
警戒レベル5	既に 災害が発生・切迫 している状況です。 自宅・近隣建物などの少しでも高い場所へ移動し、 身の安全を確保 しましょう。 ※警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。 緊急安全確保の発令を待ってはいけません。	緊急安全確保 〔市町村が発令〕
~~~~~ 〈警戒レベル4までに必ず避難!〉 ~~~~~		
警戒レベル4 <b>危険な場所から 全員避難</b>	<u>速やかに危険な場所から避難先へ避難</u> しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。 ※警戒レベル4は避難指示に一本化され、これまでの避難勧告のタイミングで発令されます。	避難指示 〔市町村が発令〕
警戒レベル3 <b>危険な場所から 高齢者等避難</b>	<u>避難に時間を要する人(高齢者、障害のある方など)とその支援者</u> は避難をしましょう。 ※警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。	高齢者等避難 〔市町村が発令〕
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの <b>避難行動を確認</b> しましょう。	洪水注意報 大雨注意報など 〔気象庁が発表〕
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 〔気象庁が発表〕

※1 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。  
(内閣府〈防災担当〉「避難情報に関するガイドライン 令和3年5月」より)

### 〈防災気象情報〉

#### 【警戒レベル相当情報(例)】

##### 警戒レベル5 相当情報

氾濫発生情報  
大雨特別警報 など

##### 警戒レベル4 相当情報

氾濫危険情報  
土砂災害警戒情報 など

##### 警戒レベル3 相当情報

氾濫警戒情報  
洪水警報 など

##### 警戒レベル2 相当情報

氾濫注意情報 など

(国土交通省、気象庁、都道府県が発表)

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

## 避難の心得

みんなで、逃げ遅れゼロへ! ～地域で声をかけあおう～

避難行動中に被災しないよう、**適切なタイミング**で避難しましょう。

避難とは**難を避**けること。**安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。**

避難先は、小中学校・公民館だけでなく、**安全な親戚・知人宅、ホテル、旅館等に避難する**※ことも検討しましょう。

※このような避難行動は「分散避難」と呼ばれる場合があります。

1

避難する時はひもで締められる運動靴で。長靴は中に水が入り、かえって動きにくくなります。

2

はぐれないよう、子どもからは絶対に目を離さないようにしましょう。

3

歩ける深さは、男性で70cm、女性で50cmが限界です。また流速がある場合、足のくるぶし以上の水量があると、流され亡くなった事例もあり危険です。また、車の移動も控えましょう。無理をせず、高所で救助を待ちましょう。



4

互いの手をつなぐのは、行動の自由を奪うことにもつながります。非常持ち出し品などはできるだけ背負うようにして、手を自由にしておきます。

5

やむを得ず冠水した道を避難する場合は水面下には、ふたの脱落したマンホール、側溝、段差など危険が多いので、長い棒を杖がわりにして、安全を確保しながら歩きます。

6

高齢者や身体の不自由な人は背負います。幼児は浮き袋、乳児はベビーバスなどを利用して、安全を確保します。



掲載した標語は平成19(2007)年度に募集した防災標語の部門別最優秀作品です。

お問い合わせ 愛知県 防災安全局防災部 防災危機管理課  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 TEL. 052-954-6190 FAX. 052-954-6911 E-mail bosai@pref.aichi.lg.jp  
表紙写真 愛知県建設局河川課

令和6(2024)年12月 改訂/愛知県